

ひとり親家庭からの質問に AIチャットボットでお答えします！

県では、ひとり親家庭の方からの質問に24時間365日対応し、適切な支援に案内できるよう、「福岡県ひとり親サポートセンター」のホームページにAIチャットボット機能を導入します。

AI機能を活用し、様々な質問にお答えし、支援制度・相談窓口の案内をいたします。自動応答サービスですので、気軽にご利用ください。

※AIチャットボット機能について

チャットボットとは、「チャット（対話）」と「ロボット」を組み合わせた造語です。インターネット上で入力された皆様からの質問に対し、対話形式で自動応答するサービスです。

回答は、AI（人工知能）があらかじめ整備されたFAQデータをもとに導き出します。

【利用方法】

- 1 ひとり親サポートセンターホームページにアクセスします。

(URL : https://www.fukuoka-kenboren.jp/support_access.html)

- 2 AIチャットボット専用アイコンをクリックします。



- 3 AIチャットボット画面に切り替わります。

ページ下部の入力欄に質問を入力して送信ボタンを押すと、関連する質問が表示されます。



The screenshot illustrates the chatbot's workflow. It starts with a search input '養育費 不払い' (Child support non-payment). The chatbot asks 'こちらのことでしょか?' (Is this what you're asking about?). It then offers two options: '養育費の確保について' (About child support security) and 'ひとり親の子どもの教育費支援について' (About education support for single-parent children). The user selects '養育費の確保について'. The chatbot then provides a detailed response about child support security, including information on legal consultation and a link to the official website: <https://www.pref.fukuoka.jp/contents/hi-toriyoukuhi2021.html>. Red boxes and arrows highlight the search input, the selection of the question, and the resulting link.

- 4 該当する「質問」をクリックすると、回答を表示します。

- 5 さらに詳しい情報を知りたい場合、リンク先をクリックすると表示されます。

6 期待した答えが出てこないなど、質問の意図を AI が認識しない場合には、表現を変えて再度入力してください。

7 質問入力のポイント

(1) 質問は文章でも単語の羅列でもどちらも認識します。運用初期は、単語入力の方が正確に認識します。

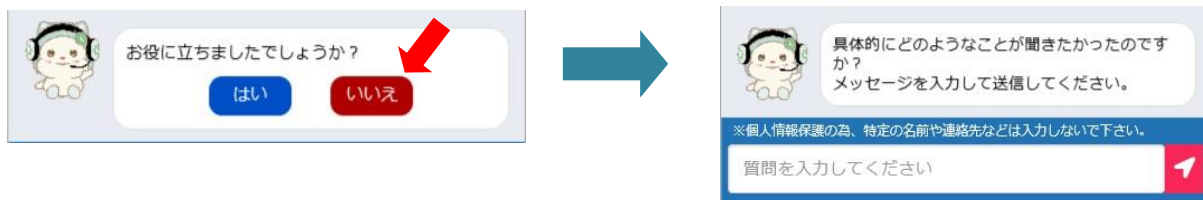
例) 「養育費の不払いを解決したい」 「養育費 不払い」

(2) 質問は具体的にするほど正確に認識します。キーワードが足りない場合は上手く認識できなくなります。再入力する際も具体的にキーワードを入力して下さい。

例) ○ 「ひとり親 給付金 職業」 × 「給付金」

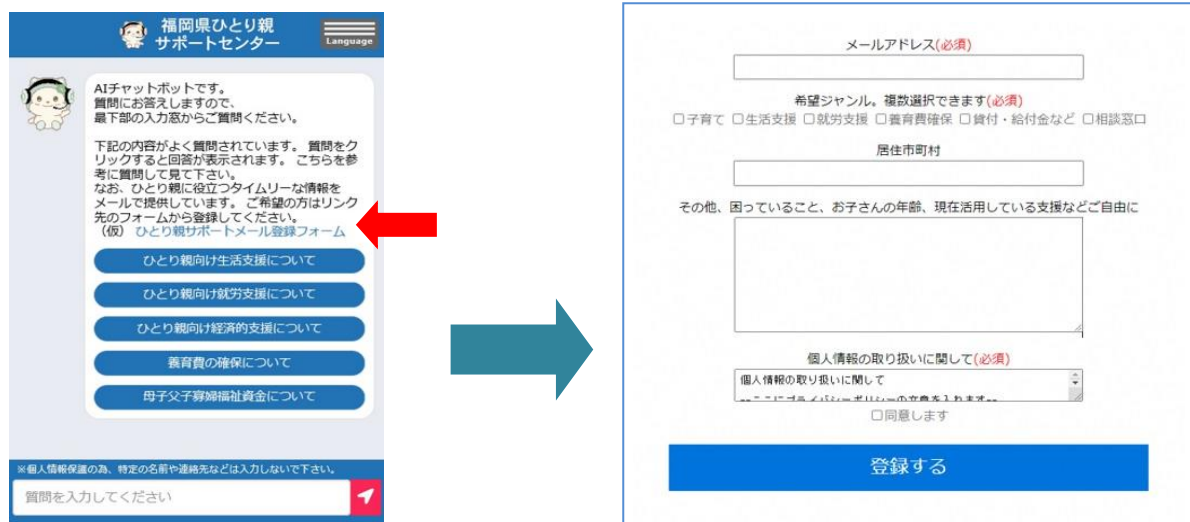
(3) 誤った回答が表示された場合に、入手したかった情報の詳細をお知らせいただくと、AI の学習に役立ちます。

「いいえ」ボタンを押して、入手したかった情報の詳細をお知らせください。



8 希望者への情報提供

希望される方には、AIチャットボット機能画面から専用の画面に移動し、事前に登録していただくことで、就労支援、相談窓口などのジャンルに応じて、必要な更新情報を提供します。



(登録画面イメージ)

【問い合わせ先】

福岡県ひとり親サポートセンター (電話 092-584-3931)

福岡県ひとり親サポートセンター飯塚ランチ (電話 0948-21-0390)